

道路法（昭和27年法律第180号）第37条第1項の規定に基づき、道路の占用を制限する区域を指定することとしたので、同条第3項の規定に基づき次のとおり公示する。

その関係図面は、令和7年7月9日から2週間一般の縦覧に供する。

令和7年7月9日

北陸地方整備局長 高松 諭

- |   |   |   |                                  |
|---|---|---|----------------------------------|
| 1 | 道路の種類及び路線名<br>一般国道7号  | 占用を制限する区域<br>新発田市小舟町1丁目640番2地先 から<br>同市小舟町1丁目480番1 まで | 図面縦覧場所<br>北陸地方整備局及び<br>同局新潟国道事務所 |
|   |   |   |                                  |
| 2 | 制限の対象とする占用物件<br>新たに地上に設ける電柱（占用の制限の開始の期日より前に占用を認められた電柱の更新又は移設によるものを除く。）ただし、電柱を地上に設けるやむを得ない事情があり、当該道路の敷地外に直ちに用地を確保することができないと認められる場合は、この限りでない。 |   |                                  |
| 3 | 占用を制限する理由<br>緊急輸送道路の占用を制限することにより、災害が発生した場合における被害の拡大を防止するため。   |   |                                  |
| 4 | 占用の制限の開始の期日 令和7年7月10日   |   |                                  |

道路法（昭和27年法律第180号）第37条第1項の規定に基づき、道路の占用を制限する区域を指定することとしたので、同条第3項の規定に基づき次のとおり公示する。

その関係図面は、令和7年7月10日から2週間一般の縦覧に供する。

令和7年7月10日

北陸地方整備局長 高松 諭

- |   |                      |   |                                    |
|---|----------------------|---|------------------------------------|
| 1   | 道路の種類及び路線名<br>一般国道8号 | 占用を制限する区域<br>小矢部市安楽寺字別当島724番1 から<br>同市安楽寺字裏山6番 まで | 図面縦覧場所<br>北陸地方整備局及び<br>同局富山河川国道事務所 |
| 2 制限の対象とする占用物件<br>新たに地上に設ける電柱（占用の制限の開始の期日より前に占用を認められた電柱の更新又は移設によるものを除く。）ただし、電柱を地上に設けるやむを得ない事情があり、当該道路の敷地外に直ちに用地を確保することができないと認められる場合は、この限りでない。 |                      |   |                                    |
| 3 占用を制限する理由<br>緊急輸送道路の占用を制限することにより、災害が発生した場合における被害の拡大を防止するため。   |                      |   |                                    |
| 4 占用の制限の開始の期日 令和7年7月11日   |                      |   |                                    |

道路法（昭和27年法律第180号）第37条第1項の規定に基づき、道路の占用を制限する区域を指定することとしたので、同条第3項の規定に基づき次のとおり公示する。

その関係図面は、令和7年7月11日から2週間一般の縦覧に供する。

令和7年7月11日

北陸地方整備局長 高松 諭

- | 1 道路の種類及び路線名   | 占用を制限する区域   | 図面縦覧場所                 |
|----------------|---|------------------------|
| 一般国道113号       | 村上市春木山字山田1307番1 から<br>同市春木山字山田2201番1 まで   | 北陸地方整備局及び<br>同局新潟国道事務所 |
| 2 制限の対象とする占用物件 | 新たに地上に設ける電柱（占用の制限の開始の期日より前に占用を認められた電柱の更新又は移設によるものを除く。）ただし、電柱を地上に設けるやむを得ない事情があり、当該道路の敷地外に直ちに用地を確保することができないと認められる場合は、この限りでない。 |                        |
| 3 占用を制限する理由    | 緊急輸送道路の占用を制限することにより、災害が発生した場合における被害の拡大を防止するため。  |                        |
| 4 占用の制限の開始の期日  | 令和7年7月12日   |                        |